



町民劇 石狩川



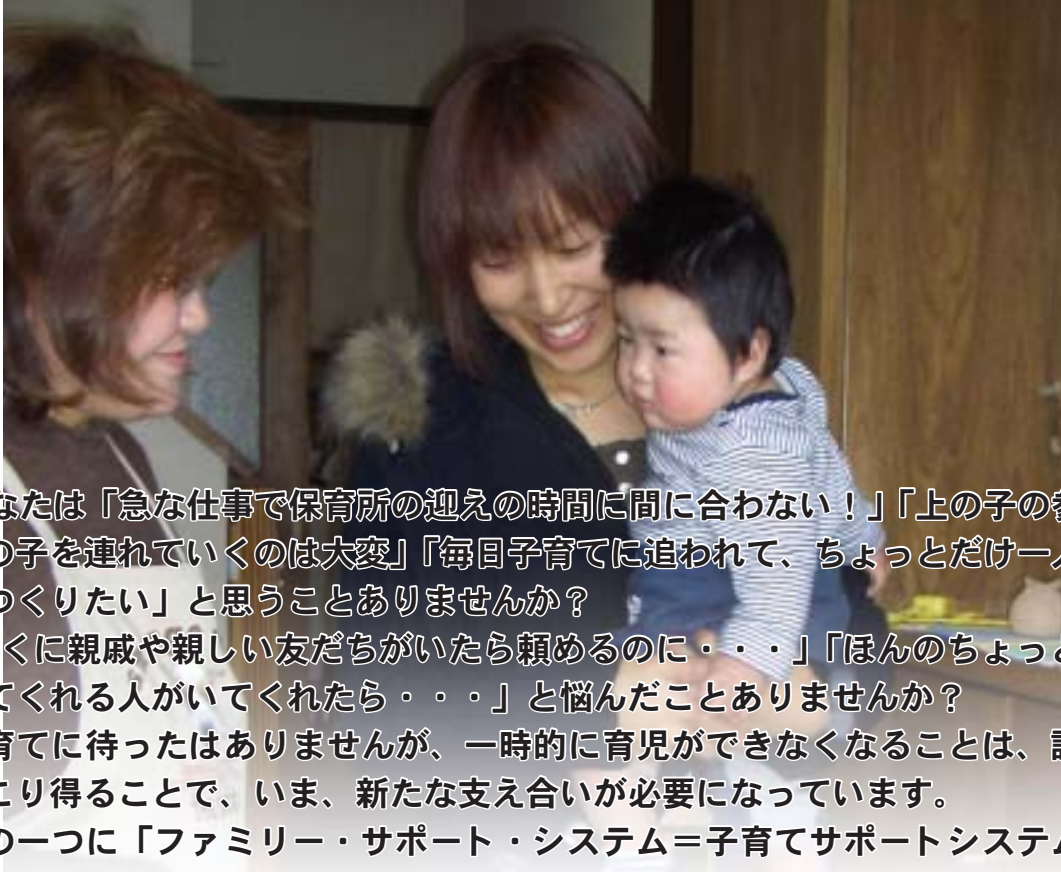
広報

とうべつ

四季の彩があふれるまち

2005
12月号
December

練習の成果を出し切った、町民手作りの演劇：町民劇「石狩川」（11月6日・総合体育館）



あなたは「急な仕事で保育所の迎えの時間に間に合わない!」「上の子の参観日に下の子を連れていくのは大変」「毎日子育てに追われて、ちょっとだけ一人の時間をつくりたい」と思うことはありませんか?

「近くに親戚や親しい友だちがいたら頼めるのに・・・」「ほんのちょっと子供を見てくれる人がいてくれたら・・・」と悩んだことはありませんか?

子育てに待ったはありませんが、一時的に育児ができなくなることは、誰にでも起こり得ることで、いま、新たな支え合いが必要になっています。

その一つに「ファミリー・サポート・システム＝子育てサポートシステム」があります。

町では、このシステムの来春実施に向けた準備を進めています。

子育てを会員同士が支え合う

ファミリーサポートシステム

ファミリーサポートシステムってどんなこと?

このシステムは、育児の手助けをしたい人(協力会員)と、育児のお手伝いをしたい人(利用会員)が会員となって、お互いに子育てを助け合う制度です。ファミリーサポートセンターが、組織の中心になって運営します。

かつてご近所づきあいなどで日常的に行われていた子供の預けあいや、新しい形でサポートする活動と言ってもよいでしょう。安心して子育てができる環境づくりを地域の人同士で進めていきます。

当別町ではどうなっているの?

このシステムの実施には、人口5万人規模以上の市が適当であると言われていました。しかし、町の行財政システム再構築プランの中で、「子育てサポートシステムの構築」は重点施策になっており、当別町子育て行動計画の町民意向調査でも、子育て支援策としての「子育てサポートシステム」が熱望されていました。

また、NPO法人 当別町青少年活動センター「ゆうゆう24」が行う子育て支援事業の中では、このシステムと同様のサービスを提供しています。

町では「ゆうゆう24」と共に当別町ファミリーサポートシステムの検討を重ねて、出来上がった素案を基に、9月に協力会員の養成講座を開催、10月～11月にシステムの試行を実施しました。

いつから始動するの?

試行に参加した会員相互の声から、システム実施に当たって、協力会員、利用会員、関係する団体・機関などで構成する「検討委員会」が立ち上がり、試行での実績も踏まえて素案の検討をしていくこととなりました。

今後、当別らしい「ファミリー・サポート・システム」の検討を重ね、平成18年4月1日の本格実施に向けて取り進めていきます。

助かりました！ 《利用会員 佐々木仁美さん》 自分出来ることを！《協力会員 澤邊富枝さん》

ファミリーサポートシステムが出来て、良かったと思います。支援センターで事前に預かってもらえる方と打ち合わせもできるので、安心できます。

今回子供を預かってもらって、有意義に時間を使うことができました。最近人見知りするので心配でしたがそれほどでもなかったようです。

制度を利用する上で、用事があるときばかりでなく、母親が子供と離れて自分の時間を過ごし、リフレッシュできることも大切なことだと思います。新たな気持ちで子供と向き合えると思います。これからも、上手に制度を利用していこうと思います。

佐々木さん

自分の子供が小さいとき、ご近所の人に面倒を見てもらえてとても助かりました。今度は自分が空いた時間を使って、困っているお母さんの役に立ちたいと思っていたので、ファミリーサポートに登録しました。

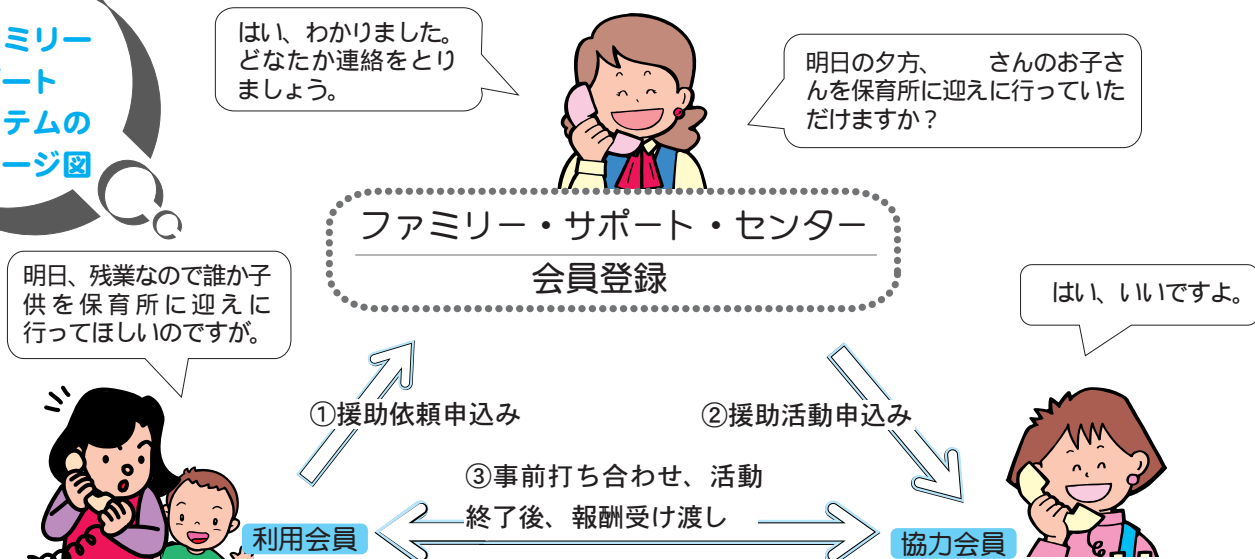
今の時代、ご近所でもお子さんを預けたりすることは遠慮もあり難しいですね。

今回、佐々木さんの赤ちゃんを3時間預かりました。お母さんが迎えに来たとき、とてもうれしい笑顔でお母さんを見つめていたのが印象的でした。お母さんも新たな気持ちでまた子育てを頑張ろう思うのではないのでしょうか。出来る限りそんなお母さんの応援をしていきたいと思っています。

澤邊さん



ファミリーサポートシステムのイメージ図



❖子育てママのこんな時❖

- 休日出勤、どこかで預かってもらえないかな
- 家族が急に病気、子供の世話はどうしよう
- 結婚式に招待された。でも赤ちゃんが・・・
- 自分の時間を楽しんでリフレッシュしたい

❖登録条件❖

- 0～6歳までのお子さんのいる家庭
- 当別町内に居住または在勤の方
- センターの説明会に参加された方
- 登録していれば突発的な場合も利用可能

- ◆ 入会の会費はいりませんが、利用時に30分ごとに料金(300円)がかかります。
- ◆ 援助は、原則として協力会員の自宅で行います。

❖子育てサポーターのこんな思い❖

- 子供が好き
- 子育ての経験を生かしたい
- 若いお母さんの役に立ちたい
- 只今子育て中、一緒に遊ばせたい

❖登録条件❖

- 子育てに関心があり子育てを家庭を支援したいと希望する20歳以上の方(保育資格等は問わず)
- 当別町内に居住または在住の方
- 当センターの研修を受講された方

- ◆ 協力会員・利用会員の登録募集中。
- ◆ 両方に登録することができます。
- ◆ 子育て支援の輪を広げませんか？

幼保一元化検討協議会の委員を募集

町では、総合的に子育てを支援する「総合施設(幼保一元化)」を検討していくため「幼保一元化検討協議会」の委員2名を公募しています。12月15日(木)までに、履歴書を添えて応募してください。

「ファミリーサポートシステム」「幼保一元化検討協議会」の問合せは、子育て推進課(「ゆとろ」内・☎23-3024)へ。



協働

協働の指針策定検討委員会

「当別町協働の指針策定検討委員会」の第4回会議を10月21日に開催しました。

会議では、町行政に多様な住民意見を反映するための手法として、パブリック・コメント（意見公募）、パブリック・インボルブメント（住民参画）の制度化について、事務局から説明がありました。「協働の指針」の策定では、骨子（案）に対してのパブリック・コメント実施や関係団体との意見交換を考えています。

また、前回に引き続き、当別町で協働に取り組みときの課題などについて、意見を出し合いました。検討委員会の提言書に協働のまちづくりを進める上で大きな柱として盛り込む内容を整理するため、もう一度各委員より提案を受け、次回委員会でさらに議論を深めていきます。

主な意見

◆町民の意識改革が必要だと思う。地域活動をしていると、行政との間にラインを引くような町民側の発言を聞くことがある。また、それくらいのことには行政にやってもらうという意見を高齢者から聞くことが多い。安い人件費で思っているのだから残念に思う。行政だけではなく、町民も変わらなければいけない。

◆行政と町民の意識のバランスが取れていないと感じる。役場から町民参加だと下駄を預けられても、そのような経験が少なく、どの様に進めれば良いのかわからない。町民の声を聞き、政策を作り上げることが役場はどこまで本気で考えているのかわからない。

◆役場職員も町民もほとんどの人がまちづくりに参加する意識がない。また、議員は行政と町民の中間的立場だと思いが、行政を深く知っているのもっと一緒に出来るような気がする。

◆合併しなくなったので、自分たちが財政を切り盛りしなければならなくなり、皆の力が必要だと何度か行政の方から聞いたことがあった。お金がないから私たちの力が必要なのかと思いつ、その表現はやめた方が良いと思つた。まちづくりのために皆さんの意見を聞いた方が良いまちになるからと言われれば意見を出せるが、皆の力を安く借りたいと受け止められしてしまうような表現は残念。

◆委員会を公開していますので、傍聴することができます。

◆委員会で配付された資料や次回委員会の開催日程は、町のホームページに掲載しています。

◆質問や意見をお寄せください。

◆担当 企画課企画調整係 ☎ 23-2393

◆担当 企画課企画調整係 ☎ 23-5555 FAX 25-5555



下水道事業運営委員会

私たちの生活は、下水道が整備されることにより、水酸化が進み、家庭排水を川へ流すことも少なくなり快適な生活環境が整ってきました。

町では、暮らしに欠かすことのできない下水道事業に、町民の意見を反映するため「当別町下水道事業運営委員会」を設置しました。委員会では、事業の円滑で効率的な運営のために、下水道受益者負担金や下水道使用料、下水道運営に関することを調査、審議していきます。

11月1日に開催した第1回会議では、委員への委嘱状交付と会長などの選出、下水道事業の概要説明が行われました。

下水道事業運営委員		(敬称略)	
役職	氏名	選任区分	
会長	高島 勇一	町内団体推薦者	
副会長	山田 明	学識経験者	
	櫻井 潤		
委員	秋場 信一	町内団体推薦者	
	岸本 護		
	下段 キミ		
	石田美佐江	一般公募	
	坂本 千鶴		
	真壁紀美子		
	高橋 昌二		

◆委員会は公開していますので、傍聴することができます。

◆今年度は5回の委員会開催を予定しています。

◆ホームページで会議内容、会議日程を掲載しています。

◆担当 下水道課庶務係 ☎ 23-3542



みんなでも考えよう！ごみ問題

家庭ごみ減量化・有料化に関する懇談会

11月中に開催した「家庭ごみ減量化・有料化に関する懇談会」では、参加された方から、貴重な意見を伺うことが出来ました。

町は、これらの意見や今後の懇談会での意見を参考にしながら、家庭ごみの有料化を検討していきます。

今回は、8日「ゆとろ」、9日「西当別コミュニティセンター」で開催した懇談会での質疑応答の一部をお知らせします。

問 有料化と減量化は離して考えた方が良いのではないか。

答 有料化により、ごみ減量化に対する意識が高まり、リサイクルの促進にもつながると考えています。また、出すごみの量に応じた負担となること、減量に努力されている人の努力が報われることなどから、費用負担の公平化にもつながり併せて実施したいと考えています。

問 有料化ありきの減量化なのか。有料化はもう決まったのか。減量の目標が達成できれば高い金額を設定しなくても良いのではないか。

答 有料化にはメリットやデメリットがあります。減量化と併せて有料化の実施を考えています。また、金額の設定については、低価格に設定した場合、減量効果が薄れリバンドの可能性もあります。過度な負担とならないよう設定したいと考えています。

問 町財政が大変で町の経費削減のために有料化をするのではないか。

答 平成16年度のごみ処理費用の総額は約2億7千万円かかっています。焼却灰などを埋立てる最終処分場の建設費も膨大で、一連のごみ処理施設の延命のためにも減量が必要です。

問 有料化でどの位減量になるのか。その実例は。有料化の実施2年前と実施2年後の比較で、室蘭市は35%、留萌市は20%程度減量しています。

問 全道でどれ位の市町村が有料化を実施しているのか。

答 全道で、収集ごみ・粗大ごみなど、何らかの家庭ごみを有料化しているのは160市町村あります。

問 家庭菜園や花壇から出るごみが有料となるのは困る。

答 ごみの資源化などの方策を調査し、併せて家庭でできる減量方法について情報提供していきます。

問 道路のポイ捨てで拾ったごみも有料なのか。

答 「ボランティアごみ」として無料扱いと考えています。「ボランティアごみ」は、基本的には地域などが奉仕活動で集めたごみと考えています。が、取り扱い方法など、皆さんの意見を聞く中で整理していきたいと考えています。

問 ごみの収集方法はどうするのか。戸別収集で行えば、ごみ出しのルール違反がなくなるのではないか。

答 戸別収集は収集時間がかかり、人件費増や収集車の増車が必要で経費が増加するため、粗大ごみを除きステーション収集を考えています。

問 また、ルール違反のごみ出しについては、ごみステーションの管理とともに地域の協力もお願いします。

問 カラス避けの黄色いごみ袋はどうか。

答 単価が大変高価で、袋の経費は皆さんの負担につながりますので導入は難しいと考えます。ごみの出し方は、今までの分別方法と変わりにないため、半透明の袋の採用を考えています。

問 費用は、指定ごみ袋を購入して負担することだが、値段はいくらになるのか。

答 全道的には40リットルの袋で1枚80円という市町村が多いようですが、他市町村の設定も参考にしながら検討します。

その他の意見

◆マイバック運動によるレジ袋のポイント制導入を検討してほしい。
◆リサイクルにはエネルギーが必要なので、リユース(再使用)を推進した方が良いと思う。



担当 環境対策課 (☎ 23 2503)

当別町人事行政などの状況

平成17年度から人事行政の公平性・透明性の確保を目的として「人事行政の運営などの状況」を公表することが義務付けられましたので、お知らせします。

職員給与の状況

職員の給与は、基本給与と扶養手当、住宅手当などの諸手当から成り立っており、町議会の議決を経て定められています。

❖一般行政職員の初任給及び経験年数・学歴別平均給料

区分	初任給	経験年数			平均給与 月額	平均 年齢 (歳)
		10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満		
大学卒	170,700円	282,300円	355,000円	398,000円	323,500円	40.0
高校卒	138,800円	238,100円	279,100円	372,400円	364,000円	45.8



❖特別職の報酬の状況

区分	給与・報酬月額	期末手当
町長	850,000円	年間 3.3月分支給 町長が50%、助役・教育長が20%削減して支給しています。
助役	700,000円	
教育長	610,000円	
議長	310,000円	
副議長	260,000円	
議員	240,000円	

❖諸手当の内容（平成17年4月1日現在）

区分	給与・報酬月額
扶養手当 (月額)	【配偶者】 13,500円 【扶養家族】 配偶者除く 2人まで（配偶者扶養）1人：6,000円 1人（配偶者非扶養）6,500円 1人（配偶者無）11,000円 その他 5,000円 満15歳の年度始～満22歳年度末まで 子1人につき5,000円加算
住居手当 (月額)	【自宅の場合】 10,000円 【借家の場合】 18,000円以内：7,000円を控除した額 18,000円超：27,000円を限度に支給
通勤手当 (月額)	通勤距離2km以上の職員に支給 【交通機関使用者】 6カ月定期などの価格により一括支給 【上記以外の場合】 通勤距離に応じて24,500円を限度に支給
期末・ 勤勉手当	6月期 期末手当：1.4月分、勤勉手当：0.7月分 12月期 期末手当：1.6月分、勤勉手当：0.7月分 平成17年度は、期末勤勉手当合計額より11%削減し、支給しています。
退職手当	【自己都合】【勸奨・定年】 勤続20年 21月分 27.3月分 勤続25年 33.75月分 42.12月分 勤続30年 47.5月分 59.28月分
管理職手当	【部長職】 給料月額の12% 【課長職】 給料月額の8% 【浄水場長】 給料月額の6% 【保育所長及び副園長】 給料月額の5%
寒冷地手当	世帯区分や扶養家族の人数により支給 【世帯主】 扶養3人以上 195,300円 扶養1人～2人 173,100円 扶養0人 106,300円 【その他】 69,400円

職員研修

年度当初に研修計画を立て、職員の能力向上などのため、各種研修を実施しています。
平成16年度の研修修了者は、39人です。

職員福利厚生

職員の健康保持、増進を図ることを目的とした健康診断、相談などの事業を行っています。また、町が行わなければならない元気回復などの事業を職員福利厚生会へ委任し、その一部を補助しています。
さらに、衛生委員会を設置し職場における健康安全管理の指導、啓発を行っています。

定員管理

区分	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
職員数	236人	230人	227人	223人	221人	213人
前年比		6	3	4	2	8

町では、定員管理適正化計画を策定し、平成17年度から平成21年度までの5年間に職員数を23人削減します。

分限処分及び懲戒処分

分限処分とは、心身の故障などのために職員が職務を十分に果たすことができない場合に行う処分（降任、免職、休職など）を言います。また、懲戒処分は公務員の秩序を維持するための職員の義務違反に対する制裁措置（戒告・減給など）を言います。16年度は、処分事案はありませんでした。

任免及び職員数について

平成16年4月1日の採用者は3人で、平成17年3月31日の退職者は9人です。

❖職員数

部門別	年度別	職員数（人）		前年比
		平成16年	平成15年	
一般行政	議会	4	4	0
	総務	53	50	3
	税務	13	15	2
	農水	16	18	2
	商工	6	6	0
	土木	25	25	0
	民生	54	53	1
	衛生	12	12	0
特別行政	教育	27	33	6
公営企業 など	水道	12	13	1
	下水道	7	7	0
	その他	7	7	0
合計		236	243	7

❖退職などの状況（平成16年3月31日現在）

（人）

区分	経験年数			免職		失職	合計
	定年	勸奨	その他	分限	懲戒		
一般行政職 事務職	3	2	4	0	0	0	9

勤務時間とその他の勤務条件

❖勤務時間の状況（平成17年4月1日現在）

勤務時間 （1週間）	勤務時間などの割振り				
	始業	終業	休憩時間	休憩時間	週休日
38時間45分	8時45分	17時45分	45分	15分	土・日曜日

❖年次有給休暇の状況（平成16年）

総付与日数	総取得日数	職員数	1人当たり 平均取得日数
9,315日	2,494日	236人	10.6日

平成16年度北石狩公平委員会の業務状況（平成17年3月31日現在）

❖委員の構成

（敬称略）

職名	氏名	常勤・非常勤	就任年月日	任期満了年月日
委員長	金光 孝生	非常勤	平成15年10月7日	平成19年10月6日
委員	三浦 義雄	非常勤		
委員	祖母井 里重子	非常勤		

❖事務局の体制

部長職	課長職	係長職
1人	1人	1人
石狩市監査事務局が併任		

勤務条件に関する措置の要求状況

平成16年4月1日から平成17年3月31日までに勤務条件（給与、旅費、勤務時間、休暇、執務環境、福利厚生、転任、任用、その他）に関して、措置要求はありませんでした。

不利益処分に関する不服申し立ての状況

平成16年4月1日から平成17年3月31日までに不利益処分（降給、降任、休職、分限処分、戒告、減給、停職、懲戒免職、転任、その他）に関して、不服申し立てはありませんでした。

パート収入額（年収）	あなた		夫	
	住民税	所得税	配偶者控除	配偶者特別控除
93万円以下	かからない	かからない	できる	できない
93万円超103万円以下	かかる	かかる	できない	できる
103万円超141万円未満				できない
141万円以上				できない

パートやアルバイトによって得た収入は給与所得となり、課税の対象となります。

上記の表は、あなたに配偶者や扶養者がいない場合のケースなので、状況により「かからない」範囲が広がることになります。

また、夫の配偶者特別控除は、前年の合計所得が1,000万円を超える場合は受けることができません。

4 チョットためになる税金教室
パート収入と税金について

最近では、結婚後も仕事を続ける女性の数が増えていますが、主婦の方でパートに出ている人も多いのではないのでしょうか。そのとき気になるのが、パート収入と税金との関係です。パートに出る場合、パートで働く主婦自身に所得税や住民税がかかるかどうか、夫が負担する税金や勤務先から支給される手当などが不利にならないかどうかなど、気になることを一覧にしました。



芸術作品にふれあう 町文化祭

(11月3～6日)



町文化祭の展示作品

町文化協会が主催し、今年で56回目を迎える当別町文化祭が西当別コミュニティセンターで開かれました。

町内で活動している41団体と個人の舞台発表や44団体と個人の作品、873点が展示された会場に約2,400人が足を運びました。会場には、コーラスや詩吟などの美しい音色が響き渡っていたほか、パッチワーク・書道・陶芸・生け花など出品者が心をこめて作った作品が並べられ、来場者は、足を止めて見入っていました。また、公民館会場では、菊花・盆栽展が催され大切に育てられた菊が見事な花を咲かせていました。11月20日には、スターライト町内会文化祭も開催され、100点以上の作品展示やギター演奏、もちつきなどを通して地域の人たちが交流を楽しんでいました。

タウン

トピックス

Town Topics

広報誌で紹介した写真またはデータを希望者に提供します。

お申し込み

情報課広報広聴係

TEL 23-3069



スターライト町内会文化祭

長期生活体験モニターで当別に滞在

(11月5日)



北海道への移住を考えている方に、1カ月の滞在を通して当別の良さを実感してもらう「当別町長期生活体験モニター」の第1号として、大阪府から西川哲三さん啓子さんご夫婦が11月4日に来町しました。

移住促進協議会の協力を得ながら、冬を迎える季節をゆっくり楽しみ、1カ月間当別で生活します。

二人は、道内を1周したこともあるほど北海道が大好きで、息子さんが道内に勤めており、道内各地に知人が多いことから当別町での移住体験へ応募を決めたということです。

開拓を演じきった 町民劇「石狩川」

(11月6日)



当別青年会議所が創立25周年記念事業として町民劇「石狩川」を総合体育館で上演しました。

町内で初めて町民手作りで行われた演劇は、4歳から81歳まで70人の町民が性別や年代を超えて、約半年間の練習を経て作り上げてきました。

ちょんまげやはかまなどの衣装で役になりきった出演者は、岩出山から移住を決めるまでの苦悩や未開の地当別を見つけ、開拓するまでを演じきりました。

詰めかけた400人の観客からは堂堂とした演技に惜しめない拍手が送られていました。

町長の日記

17年11月22日 (火)

アメリカ旅行してからメールが来ることもあり、便利なものだと実感する。チョコレートの町ハーシータウンが目的地だったが、博物館など公共施設を行政ではなく財団が維持管理していた。当別でも会館などは行政が管理するのを早速検討し直そうと思う。

ハーシーに自給自足の生活をしている「アーミッシュ」がいた。彼等は電気や自動車は一切使わないでランプや馬車で生活していたし、集団ではなく一般の人と共に生活しているのが驚きだった。

ニューヨークのエンパイアステートビルからマンハッタンをながめ、圧倒された。パリのルーブル美術館が世界一だと思っていたが、メトロポリタン美術館の所蔵品が200万点と聞いてスケールの大きさに腰が抜けた。

更に驚いたのは館内の仕事をしている人がボランティアであると言うから、どうしたらこんな事が出来るのかと思った。

ニューヨークで最高級のバーグドルフ・グッドマンと言うデパートを覗いてみた。世界の超一流ブランドが並んでゴージャスな気分だったが、私の小遣いで買えるものは一つもないので「私はトイレを探しています。どうぞ教えて下さい。」と、下手な英語で尋ねたら6階だと教えてくれたので言葉が通じたと思い、ちょっといい気分になった。

それにしても日本のデパートでトイレだけ聞いて満足して帰った事などなかった。

アメリカがチップとカード社会だと言う事も良くわかった。一緒に行った人が地下鉄で切符を何回入れても改札口が開かないで困っていたら、黒人の婦人が開けてくれたのでお礼を云って行こうとしたら2ドルチップをくれと云われたと大笑いだった。

一流のホテルに予約していたのにチェックインの時は「何かカードをお持ちですか？」と尋ねられた。アメリカは9.11のテロ以来、特にお金よりもカードで身分を確認することを優先している。レストランの支払いは全てカードで、ボーイさんのチップだけはドルで支払うのだから面倒だった。いい旅行だった。休みをいただいて有難かった。

当別町長衆亭後考

元気溢れるまちに 「農業講演会」

(11月9日)



町が主催して、「農業を通じた地域活性化講演会」を「ゆとろ」で開催しました。

農村に詳しい講師の結城登美雄先生からは「地域活性化の原点は、ない物ねだりよりある物探してあり、地元の物を活かし、地元で消費することが大切」と集まった200人の参加者に伝えました。

また、地域活性化の取り組みとして、60歳以上の高齢者で会社を経営している長野県の「おやき村」などの事例をスライドを使って、ユーモアを交えながら紹介しました。

参加者は、メモを取ったり頷きながら熱心に話を聞いていました。

役立つ情報たっぷり 親子ひろば

(10月26日)



小さな子供を持つ親に役立つ情報を提供しようと、子育て情報誌を発行する「ママcomとうべつ」が、町教委の「町民自主企画講座」を利用して開いた「親子ひろば」に100組を超える親子が集まりました。

会場では、子供に望ましいおもちゃ選びの講演や子育て情報コーナーと助産師から妊婦への助言、絵本ボランティアのパネルシアターなどに、親も子も楽しみながら元気に交流していました。

参加者は「今日は楽しく遊べたし、ためになる情報も入手できた」と有意義な時間に満足していました。

特色ある“学校づくり”を目指して!!

学校での活動を地域に発信



弁華別小学校

(11月12日)



弁華別小学校で、子供たちの様子を地域の方々に発信しようと、「わくわくフェスティバル」を開催しました。1・2年生は『にこにこひろば』で、ダンボール迷路や魚釣りなどに楽しそうに取り組んでいました。

3年生以上は「総合的な学習の時間」のテーマを基に取り組む、6年生は

「ワールドフェスティバル(国際理解)」の発表で、参加者と挨拶を交わしたり、民族衣装を身に付けてもらうなど参加型になるように工夫していました。今回のフェスティバルにたくさんの地域の方が足を運んでくれたおかげで、児童たちにとって学習の励みになり、やり遂げた達成感で満面の笑顔を浮かべていました。

ふれあい かかわりあい

当別町教育委員会
☎23-2689

町教育委員会のホームページ
<http://w2.makko.biz/~tobetsukyo>

1年間の収穫の喜び

～収穫祭～



弁華別中学校

(10月25日)

弁華別中学校で“収穫祭”を行い、収穫した野菜でピザやシチューを作り、1年間の活動の喜びを分かち合いました。「総合的な学習の時間(本校ではB T=Bright Time 光り輝く時間 といいます)」で取り組む栽培学習として、5月末からさつまいもや玉ねぎなどを植え付けました。

生徒は昼休みや放課後にも進んで除草や水やりなどの世話をを行い、無農薬で大切に育てた作物は順調に成育し、7月下旬から収穫することができました。今回の学習で作物を育てる楽しさを体験した生徒たちは、協力性・自主性が高まり、これからの学習にも生かされることでしょう。



ドキドキ・実感 これが高校の授業

～当中3年生授業体験学習～



当別高校

(11月7・9日)

11月7日と9日の両日、当別中学校の3年生が「総合的な学習の時間」を利用して当別高校で授業を体験しました。

生徒たちは、中学校とはひと味違う「高校の授業」の体験に、緊張感と好奇心をにじませながら、普段以上に真剣な表情で授業に参加していました。担当した先生からも「予想以上に反応が良くて、授業がやりやすかった」と好評価を受けていました。

今後も、地元の小・中学校と高校との交流が様々な形で広がることを期待します。



両幼稚園で創立記念行事を開催



当別・鉄北幼稚園

(9月11日)

昭和40年に開園した当別幼稚園が40周年を、昭和50年に開園した鉄北幼稚園が30周年を迎え、創立記念事業として各種事業を行っています。9月11日には、ビッグイベントの1つである両園合同の創立大運動会が開かれ、大きな声援が飛び交いました。

今後、PTAが中心となって記念誌の発行など、記念に残る1年間として事業に取り組んでいく予定です。



6人が熱弁 (11月19日) 「当別町少年の意見発表会」

町青少年問題協議会主催の「当別町少年の意見発表会及び青少年健全育成町民の集い」が白樺コミセンで開催されました。

発表会では日頃感じ考えていることについて、小学生12人の紙上発表と中学生3人・高校生3人によるステージ発表が行われ、来場者は熱心に聞き入りました。

また、小学生・中学生の2人により「美しく明るいまちづくりの決意」を宣言し参加者全員で確認しました。

アトラクションでは、弁華別中学校音楽部のリコーダー演奏が行われ、きれいな音色を会場に響かせました。

なお、小学生の部は「中小屋小学校 島崎奈穂さん」、中学生の部は「弁華別中学校 望月風花さん」が最優秀賞を受賞しました。



初めての体験に満足「子ども出前講座」 (11月12日)



町教委から講師を派遣する「子ども出前講座」を西当別コミセンで開催しました。

今回は「当別手打ち蕎麦の会」の方々を講師に、太美中央子ども会の親子約50人が当別産のそば粉を使って、そば打ち体験を行いました。

初めての体験に参加者は、粉の分量や水加減に苦心しながらも熱心に取り組みそれぞれ自分で打ったそばを茹で上げて試食しました。

参加者からは「おいしい」や「すこし硬い」など感想もさまざまでしたが、初めて味わう「打ち立てのそばのおいしさ」に一同感激していました。

熱戦を繰り広げた「スーパードッジボール」 (11月13日)

町子ども会育成連合会が総合体育館で開催したスーパードッジボール大会に練習を重ねてきた20チーム約200人の小学生・中学生と母親が参加し熱戦を繰り広げました。

決勝戦は六軒町A子ども会と北栄町C子ども会が激しい攻防でフルセットを戦い、六軒町A子ども会が優勝しました。優勝の瞬間には選手や応援の父母からも歓声が上がリ、子供たちは体いっぱい喜びを表現していました。表彰式では大森会長より優勝旗とトロフィ・賞状が授与され、榮譽をたたえました。

優勝 六軒町A子ども会 準優勝 北栄町C子ども会
第3位 若葉子ども会、緑町B子ども会、緑町A子ども会



“食”シリーズ 総合学習で給食センターを見学

当別中学校の3年生3人が、職場体験学習で給食センターを訪れました。センター職員が給食を作るうえで衛生的に気を付けていることを説明してから、生徒も白衣、手袋を着用して、給食のデザートをクラス別に分ける作業をこなしました。3人は、初めて見る給食を作る大きな鍋に驚いた様子でしたが、とても楽しそうに体験していました。

また、献立表に載せる一口メモをそれぞれメッセージを込め書いてもらいました。分かりやすいカットもあり、かわいい仕上がりで11月の小・中学校の家庭に配布しました。



多目的「当別ダム」への願い

私たちの生活と切り離すことができない水。水は生命の源であると同時に、時に洪水を引き起こし、私たちの生活に多大な被害を与えることもあります。当別町には、石狩川と当別川のほかに148もの中小河川があり、洪水と水害の歴史をたどってきました。

その歴史を振り返りながら、今一度、当別ダムについて考えてみましょう。

災害の記録

昭和36年から平成13年までに、台風や集中豪雨による川の氾濫は26回を数えます。3年に2回の割合で悲惨な被害をこうむってきたこととなります。

昭和36年8月の町広報では、7月に起きた豪雨の被害をこう伝えています。

7月24日から26日にかけて降り始めた豪雨による当別川の氾濫は、規模も大きく町内各地に開基以来の被害をもたらす大水害になりました。雨量は232ミリに達し、当別川はいつもの3〜5倍の川幅と変わり、ついに堤防を越え、街を押し流すように氾濫しました。田や畑は泥の海の下に埋まり……

と全町が水害に見舞われた様子と、死者や行方不明者が出る人的被害や住宅や施設、農作物など総額5億円もの被害があったと記しています。また、当別を襲った大水害で最も記憶に新しいのは、昭和56年8月に2回

続いた台風の被害があります。当時の9月町広報では「無情の308ミリ」と題が付けられ、

8月3日以来降り続いた豪雨は、平野部で308ミリ（札幌土現当別出張所調べ）、青山ダムで563ミリ（当別土地改良区調べ）という観測史上例のない大雨をもたらし、昭和50年の災害を大きく上回る傷跡を残しました。…通行不能となる路線が続出し、川下左岸地区に避難命令を発令するなど避難した人たちが3



昭和56年の水害の様子 旧23線橋付近

17名が公民館ほか9施設で不安な夜を過ごしました。と記され、被害額は45億円、その6割が農業関係だったと伝えています。

このような洪水を繰り返す中で、町は当別川の抜本的な治水対策を北海道知事に陳情し続けて30年が経ちます。この間、町でも排水対策特別事業や河川整備をはじめ、内排水機場の設置など各種対策のために270億円以上のお金をつぎ込んで洪水対策に取り組んできました。そんな歴史の中で、当別ダムの完成は「抜本的な治水対策」を期待できるものです。

水の確保

水道用水

現在、町の上水道は、町営東町団地の東側を流れる当別川の表流水を取水し、元町浄水場で浄化処理後、町内のほとんどの世帯へ給水しています。

しかし、浄水場の老朽化が激しく、町単独での建設には30億円を超える費用を要すると見込まれますが、当別ダムと共に浄水場を建設すると14億円程度の費用負担で済みます。

今現在も、町が有する水利権だけでは水量が足りず、不足部分は、ダム完成を担保に暫定的に認めてもらっています（暫定水利権）。万が一ダム建設が凍結されると、目の前に川が流れているにもかかわらず、その水を飲用には使えない状況になります。

町が札幌市、小樽市、石狩市とともに構成する「石狩西部広域水道事業団」では、社会情勢の変化の中で、事業の再評価が行われ、計画用水供給量の見直しがされましたが、当別ダム建設と共に、



老朽化が激しい浄水場

浄水場や送水管などの水道施設が整備されることで、今後、安全で安定した水道水を供給することができそうです。

当別の稲作中心の農業には、かんがい用水の確保が重要です。当別川の洪水被害に悩まされる反面、河川の流量が不安定なため用水不足を生じることも度々あります。

さらに、一度用水として使った水を下流域の耕地に還元利用するための多数の揚水施設に多大な維持管理費が費やされています。

国営かんがい排水事業もほぼ終了し、ダムの完成が待たれるところです。

将来に向かって水害のないまちと安心安全な水を確保するために、当別ダムの早期完成が待たれます。

町民緊急大会開催

町民約1,100人が集結し、当別ダム早期完成を求める町民緊急大会が、11月23日に白樺コミセンで開催されました。



当別町表彰式

当別町の発展に尽くされた方や善行があった方を表彰する「当別町表彰式」が11月3日（文化の日）に「ゆとろ」で行われました。

町政功労者賞 いずれかの貢献賞を受賞し、その後もその分野で貢献したと認められた方へ贈られます。

富岡 岑生さん（太美南・68歳）

自治貢献賞 議員や農業委員などを一定期間勤め、本町の自治への功績が顕著である方へ贈られます。

小寺 和昭さん（太美町・67歳） 津崎 良一さん（六軒町・58歳）

高橋 義勝さん（太美南・60歳）

社会貢献賞 防犯または交通安全、社会福祉などの発展に尽力し、その功績が顕著である方へ贈られます。

工藤 敏行さん（末広・56歳） 蓑島 誠二さん（札幌市・55歳）

産業貢献賞 農林・畜産・商工関係団体の長または役員などを一定年数以上勤め、産業振興等に貢献された方へ贈られます。

今井 哲雄さん（対雁・60歳） 菊池 實さん（川下・68歳）

佐々木 弘藏さん（獅子内・72歳）

善行賞 寄付など、一般の模範となる行為をしたと認められた方へ贈られます。

戸田 陽子さん（弥生） 田川 承利さん（美唄市）

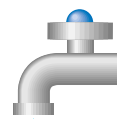
右近 ミヨ子さん（北栄町） 山田 正江さん（栄町）

八木 和香美さん（当別太） KDDI（株）（東京都）

当別ロータリークラブ（弥生）

年末・年始の休業日のお知らせ

施設 など	休業日
役場本庁舎・第二庁舎・太美出張所・総合保健福祉センター「ゆとろ」	12月31日～1月5日
公民館・世紀分館・総合体育館・青少年センター 西当別コミュニティーセンター・青少年会館 白樺コミュニティーセンター	12月30日～1月5日
みどりヶ丘墓苑	1月1日～3日
一般家庭ゴミ収集（詳細はごみカレンダーに記載）	12月31日～1月3日
❑し尿汲み取り❑ 年内にし尿汲み取りを希望する方は、12月16日（金）までに（有）当別清掃社（☎22-3056）へ申し込みください。 年末年始は大変混み合いますので早めの申し込みを。	
❑戸籍住民窓口❑ 戸籍関係の届出（出生・死亡・婚姻届など）は、年末年始休みにかわらず、役場本庁舎「警備員室」にて受け付けています。	



気をつけて!

水道の凍結

毎年12月から2月にかけて、水道の凍結事故が多発します。一度水道が凍結すると修理に多くの費用がかかるので、それぞれのご家庭で凍結予防策をとりましょう。

凍結させないために

水抜き栓による水道管の水抜き方法

すべての蛇口を開ける。

水洗トイレはレバーを「大」の方向に回し固定する。

水抜き栓上部のハンドルを「止め」の方向までいっぱい回す。

で開けた蛇口を閉める。

◆水抜き栓の種類は、ハンドル式、レバーを倒して水を抜く機種、リモコンによる遠隔式があります。

◆湯沸かし器などは、その仕様に基づいた操作を行って水抜きをしてください。

◆屋外にある散水栓も忘れずに水抜きをしてください。

このような時は凍結注意!

◇外気温が -4 以下になったとき

◇旅行などで家を不在にするとき

◇一日中外気温が氷点下の真冬日が続いたとき

▼もし凍結したら

◇水道修理協力店へ連絡してください。

《毎月1日～10日》

辻野建設工業（株）☎23-3579

《毎月11日～20日》

大栄建工（株）☎23-2032

《毎月21日～月末》

三共建設（株）☎23-3519

水道に関する問合せ

水道課 ☎22-2411

元町浄水場 ☎23-2713

講習 消防設備士講習 防火対象物点検資格者講習

①消防設備士講習

講習区分 消火設備、警報設備、避難設備・消火器

講習日 平成18年1月16日(月)～20日(金) 3月6日(月)～10日(金)

講習地 札幌市

受付締切 12月15日(木)

②防火対象物点検資格者講習(1～3月期)

講習日 平成18年2月14日(火)～17日(金) 4日間

試験地 札幌市

受付期間 12月12日(月)～26日(月)

点検報告を必要とする防火対象物不特定多数の人が出入りする建物で収容人員300人以上など。

受講資格 防火管理者実務経験3年以上など多数ありますので問い合わせください。

問合せ・詳細 当別消防署消防課指導係(☎23 - 2537)

調査 該当と思われる方は連絡を 町文化賞・スポーツ賞の対象者

町教委では、「当別町文化賞」「当別町スポーツ賞」の受賞対象者を調査しています。

対象と思われる方は、問い合わせください。

なお、授与式は平成18年2月末を予定しています。

選考基準

文化賞

①国内コンクール等出場、または全道コンクール等入賞の個人と

団体。(国・北海道、またはこれに準じる団体の主催・共催に限る。)

②10年以上にわたり文化活動の発展に尽力し、文化の向上に貢献された個人と団体。

スポーツ賞

①全国大会等出場、または全道大会等入賞の個人と団体。(国・北海道、またはこれに準じる団体の主催・共催に限る。)

②10年以上にわたりスポーツ活動に尽力し、スポーツの向上に貢献された個人と団体。

対象者 選考基準に該当する町民または活動拠点が当別町にある個人と団体。



申請期限 12月15日(木)

問合せ 町教委管理課総務係(☎23 - 2689)

年金

読んで得する年金・国保のお話

国保

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が必要です

所得税法などの一部が改正され、今年から年末調整や確定申告の手続きに、1年間に納付した国民年金保険料を証明する書類の添付などが義務付けられました。

このため、生命保険会社などから送付される控除証明書と同様に、社会保険庁から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」のハガキが、11月上旬に送付されています。年の途中から国民年金に加入した場合など、10月以降に本年初めて納付する方については、翌年2月初旬に同様の証明書が送付されます。

年末調整または確定申告の手続きの際は必ずこの証明書や領収証書が必要となりますので、申告を行うまで大切に保管してください。

なお、わからないことは、社会保険庁から送付される「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」に記載されている「お問合せ先」にご連絡ください。

医療費節約のポイント パート1

国民健康保険は、病気やケガに備えて、お金を出し合い、みんなで助け合う制度です。

国保の医療費は年々増加しています。医療費が増えることは、国保にとっても、家計にとっても大きな負担となっています。一人一人の心がけで医療費は節約できます。

今回から医療費節約のポイントを紹介していきますので、ぜひともご一読ください。

治療より予防です

病気はほうっておくほど回復に時間がかかり、治療費も増えていきます。

生活習慣病などは、ほとんど自覚症状がないまま進行し、気づいたときには取り返しがつかない場合があります。病気になる前に予防をすることが、医療費の最高の節約法です。



◆役場窓口年金相談日

12月7日(水)・27日(火)

役場国保年金係へお気軽にお越しください。

◆年金保険相談所の開設(札幌北社会保険事務所)

日時 12月20日(火)・10時～15時

場所 商工会館(錦町)

老人保健

該当の方は申請を 老人保健の減額認定証の交付

老人保健法の医療受給者のうち、住民税非課税世帯の方は、申請により次の認定証の交付を受けることができます。

該当と思われる方は、福祉係へ申請してください。

▼老人医療の限度額適用・標準負担減額認定証

入院の際に病院に提示すると、医療費の自己負担限度額と入院時の食事療養費が減額されます。

医療費負担額一覧

限度額適用区分	世帯の自己負担限度額 (外来+入院を含む)	食事の標準負担額	申請に必要なもの
一定以上所得者	72,300円 + 1% (注1) 40,200円 (注2)	780円	課税世帯なので「減額認定証」の交付は受けられません。
一般	40,200円		
低所得者	区分Ⅱ	過去1年の入院期間が 「90日以下」 650円 「91日以上」 500円	・健康保険証と医療受給者証 ・91日以上入院の方は、入院日数が分かる領収書など
	区分Ⅰ	24,600円 15,000円	

(注1) 361,500円を超えた場合に、超えた額の1%を加算。

(注2) 過去12カ月間に4回以上高額医療費の支給があった場合、4回目以降の限度額。

区分の内容など詳しくは福祉課福祉係(「ゆとろ」内・☎23-3019)へ問い合わせください。

検診

健康チェックはお済みですか？ 町内で受けられる冬の検診

年に1度は、定期的に検診を受け、自らの健康管理にお役立てください。

胃・肺・大腸がん検診 ⇨ 申込期限 平成18年1月18日(水)

日時 平成18年1月25日(水) 7:30~9:30 場所 ゆとろ

検査内容	対象年齢	料金	
		一般	町国保加入者
胃がん検診～胃バリウム検査	35歳以上	1,400円	700円
肺がん検診～胸部レントゲン検査 (必要者にはたん検査)	40歳以上	400円 (700円)	200円 (350円)
大腸がん検診～便の潜血検査		600円	300円

巡回ドック ⇨ 申込期限 平成18年1月26日(木)

日時 平成18年2月2日(木)・3日(金) 7:30~9:30 場所 ゆとろ

検査内容	対象年齢	料金	
		一般	町国保加入者
胃・肺・大腸がん検診と下記の検診がセットで受けられます。		がん検診は上記と同じ料金	
基本健康診査～血液検査、尿検査、心電図、血圧測定など	40歳以上	1,000円	500円
歯科健診～歯の健診とブラッシング指導		無料	
肝炎ウイルス検診～血液検査 40・45・50・55・60・65・70歳の方と過去に肝機能検査で異常があった方		500円	250円
基本健康診査～3月31日(金)まで町内医療機関で受診できます。	40歳以上	1,000円	500円

予防接種

12月中に接種を インフルエンザの予防接種

接種日 12月31日(土)までの期間で各医療機関の診療日。

実施期間が昨年より短くなりましたのでご注意ください。

対象 65歳以上の方。60歳以上65歳未満の方で、心臓・腎臓・呼吸器に重い障がい(身体障害者手帳1級程度)のある方。

接種方法 医療機関で診察し接種可能の場合、1回接種します。

接種料金 負担額1,000円。
(生活保護の方は接種料金が免除になりますので、生活保護決定通知書を持参してください。)

持ち物 町発行の健康手帳。
(持っていない方は「ゆとろ」で発行します。)

実施機関 町内の医療機関。

申込方法 事前に実施医療機関へ直接、予約してください。

町外の医療機関で接種を希望する方はお問い合わせください。

問合せ 福祉課保健サービス係(「ゆとろ」内・☎23-2346)

税金

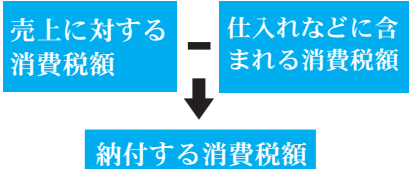
変わります
消費税の手続き(個人事業者)

消費税法が平成16年4月1日から改正され、消費税の事業者免税点の適用限度額が1千万円に引き下げられています。(平成15年に課税売上高が1千万円を超えていれば平成17年分から該当します。)

①届出書の提出

新たに課税事業者となる方は、速やかに「消費税課税事業者届出書」の提出が必要です。

②税額の計算(課税期間内)



仕入れなどに含まれる消費税額を控除するには、帳簿や請求書などの保存が必要です。

また、課税売上高が5千万円以下の方は、売上げに係る消費税額に、業種に応じた一定のみなし仕入率により納付する消費税額を算出する「簡易課税制度」を選択できます。(事前に「消費税簡易課税制度選択届出書」を提出。)

▼問合せ・詳細 税務相談室(☎011-707-9111)または税務署(☎011-707-5111)へ。

傍聴

第3期当別町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会

委員会の傍聴ができます。

▼日時 12月19日(月)18時~

▼場所 ゆとろ

▼議題 計画全体案の提示と検討

▼申込み・詳細 福祉課介護サービス係(「ゆとろ」内・☎23-3029)

▼▼対象者は忘れずに▼▼

償却資産、宅地、家屋変更の
申告・届出



①償却資産の申告

事業用償却資産の所有者には、固定資産税(町税)が課税されます。

◆対象 1月1日現在、町で事業を営み、事業用償却資産(税務会計上、減価償却資産の対象とすべき資産等)を所有している方。昨年と資産内容に変更がない方、事業を廃止した方も必ず申告してください。

②宅地に変更があった場合の申告

「住宅用地に対する固定資産税の課税標準」は、特例により価格の3分の1(200㎡以下の小規模住宅用地は6分の1)になります。ただし、認定には所有者の申告が必要です。

◆対象 1月1日現在、住宅の新築、増改築(2世帯住宅になった方など)滅失などで土地の利用状況が変わった方。

③家屋に関する届出

増築や一部取り壊して建物の面積に変更があった場合は連絡をください。家屋を取り壊したり未登記家屋の名義を変更したときは、届出書の提出が必要です。届出がないと、所有していない家屋に固定資産税が課税される場合があります。

◆対象 1月1日現在、家屋の増築、滅失や所有者が変わった方。

④新築住宅の減免申請

平成17年中に住宅を新築された方は、町独自の制度により固定資産税が減免されます。(家屋調査の際に説明と手続きを行います。)

◆申告・申請期限 平成18年1月31日(火)

◆提出先・詳細 税務課資産税係(☎23-2333)

地震発生震度を計測する
強震計を新型に更新します



役場前と青山四番川に設置している強震計が新型に更新されました。今後は、テレビなどによる地震速報にも対応し、今まで速報表示がなかった当別町の震度情報も提供されるようになります。

現在、機器などの調整を行っており、震度速報表示されるのは、来春の予定です。

相談無料 年齢を問わず
秘密厳守 相談できます

北海道高齢者総合相談センターでは、生活全般にわたる一般相談と医療・法律・年金に関する専門相談をお受けします。

相談方法は、電話、来所、手紙、FAXなどでお気軽にどうぞ。

開設日 月~金曜(祝日と年末年始12月28日~1月4日を除く)

開設時間 9時~17時

(専門相談は事前予約が必要)

相談先 同相談センター(札幌市中央区北2条西7丁目「かでの2・7」内・☎011-251-2525/FAX011-251-6256/

E-mail: soudanka@dochoju.or.jp)

募集

募集します 非常勤税徴収嘱託職員

- ▼募集要件 平成18年4月1日現在で満60歳未満の方。
- ▼募集人員 若干名
- ▼勤務期間 平成18年4月1日～平成19年3月31日
- ▼勤務時間 原則として13時～18時30分(月～金曜)
- ▼勤務内容 町税等の徴収事務など
- ▼勤務先 納税課納税係
- ▼報酬 月額162,500円
- ▼応募書類 履歴書、本人の住民票
- ▼応募締切 12月30日(金)
- ▼申込み・詳細 納税課納税係(☎23-2341)

子育て

1人で悩まないで相談を 巡回児童相談

- 18歳未満のお子さんの相談をお受けします。
- ▼日時 1月26日(木)
 - ▼場所 ゆとろ(西町)
 - ▼相談内容 ことば・発達の違い、療育手帳の判定など。
 - ▼相談員 北海道中央児童相談所の児童福祉司と心理判定員
 - ▼申込期限 12月30日(金)
 - ▼その他
相談時間は、申込者の事情などを考慮しながら決定します。(学校の授業時間中に設定されることもあります。)
 - 相談を受けるにあたって、お子さんや家庭の様子を調査させていただく場合があります。
 - ▼申込み・詳細 子育て推進課子ども係(「ゆとろ」内・☎23-3024)

スウェーデン交流センター情報

①SCFクリスマスフェア2005



❖12月25日
 (日)まで開催中
 10時～16時30分
 (入場無料)

❖会場 交流センター

②ロシア祭

スウェーデンの伝統的な光のお祭りです。会場ではクリスマスのお菓子やグッズもご紹介しますのでぜひご来場ください。

❖日時 12月11日(日)
 13時～(入場無料)

❖会場 交流センター

❖問合せ 同交流センター
 ☎26-2360/FAX26-2992/
 E-mail: swedcent@ajoros.ocn.ne.jp

歯の健康プラザ情報

見て聞いて体験してみよう

①チーズ教室

普段味わうことのできない各種チーズを、知識を深めながら楽しんでみませんか?

❖日時 12月13日(火) 18時30分～20時30分

❖対象 一般町民の方(12名)

❖参加費 3,500円(ワイン付き)

❖講師 寺山恵子さん(当別在住)

②そば打ち体験

今年は手打ちそばで年越ししませんか?

❖日時 12月15日(木) 18時30分～20時30分

❖対象 一般町民の方(12名)

❖参加費 1,000円

❖講師 三上樹雄さん(新篠津在住)

❖会場 ①②ともに「歯の健康プラザ」(JR当別駅南口横)

❖申込み 同プラザ所長 千葉
 ☎090-9515-1706

1月8日(日)開催

当別町成人式

対象者 昭和60年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた方。

(住民登録のない帰省中の方も出席できます。事前に連絡ください。)

日時 平成18年1月8日(日) 11時～(受付10時)

会場 総合体育館(白樺町)

その他・記念写真の申し込みを当日受け付けます。
・父母席あります。

連絡先・詳細 町教委社会教育課
(「総合体育館」内・☎22-3834)



自衛官募集案内

募集種目	応募資格
自衛隊生徒	中卒(見込含) 17歳未満の男子 (受付は11月1日～18年1月10日)
2等陸・海・空士(男子)	18歳以上 27歳未満の者 (受付は随時)

江別募集事務所(☎011-383-8955)・自衛隊ホームページ
http://www.sapporo.plo.jda.go.jp/

平成18年度地域福祉計画策定に向けて

地域福祉町民セミナー

まちの地域福祉一緒に考えてみませんか?

日時 12月6日(火) 18時30分～

場所 ゆとろ(西町)

講演 支え合いとともに
生きるまちづくり

講師 北海道医療大学
看護福祉学部 横井壽之教授

対象 町民の方どなたでも

問合せ 福祉課福祉係(「ゆとろ」内・☎23-3019)



劇や遊戯に拍手喝采



蕨岱保育所の全児童8人が「ゆとろ」のデイサービスを訪れ、劇や遊戯を披露し、お年寄りに喜ばれました。

おじいさんとおばあさんが一つのお餅を取り合うという劇をユーモアたっぷりに演じた児童は、お年寄り一人ずつと握手を交わし「上手だったね」とお褒めの言葉をかけてもらっていました。(11月7日)

冬を彩るシクラメン販売



冬の代表的な花「シクラメン」の販売が当別高校で行われました。

農業クラブの生徒が1年前に種から育てたもので、白や赤、ピンクのなど20種類2,300鉢がハウス内で鮮やかに咲いていました。

格安の値段とあって、数多く買っていく人もいました。(11月12日)

防犯強化のパトロール



町と町防犯協会では空き巣、引ったくりなどの事件や不審者の出没など多発していることから青色回転灯パトロールを開始しました。小中学校の通学路や住宅地を中心に毎週金曜日の14時から16時30分までの時間帯に防犯パトロールを行い、犯罪の抑止と住民の意識向上を図ります。

料理にチャレンジ



町社会福祉協議会が男性にも料理を知ってもらい、豊かな食生活を送ってもらおうと「男の料理教室」を「ゆとろ」で開催しました。

11日と18日の講習会に8人が参加し、町の管理栄養士から包丁の使い方などの指導を受けながら手際よく料理していました。(11月11・18日)

赤十字奉仕団一日研修会



日赤奉仕団の一日研修会が「ゆとろ」で開催されました。今回は災害救援ネットワーク北海道の山口幸雄さんに「地域の防災力をどうたかめるか」をテーマに話を伺いました。

日頃から、災害時の奉仕活動を心にかけている団員たちは、真剣な表情で耳を傾けていました。(11月10日)

北海道産業貢献賞を受賞

受賞者 泉亭 俊徳 さん

平成12年から現在まで町観光協会会長として、駅前のふくろう観光案内板の整備や町内外への特産品の周知活動などに積極的に取り組むとともに、石狩地方観光連絡協議会会長も務め、観光振興に寄与した功績が認められ、北海道知事より同賞を受賞しました。



西当別コミセン図書室

	タイトル	著者
一般書	その日のまえに	重松 清
	風の盆幻想	内田 康夫
	ツキコの月	伊集院 静
	遠い日の歌	坂本 勤
	「本を読む子」は必ず伸びる	樋口 裕一
	戦禍の記憶	北海道新聞社
児童書	しろいやみのはてで	きむらゆういち
	だじゃれ どうぶつえん	中川ひろたか
	まあちゃんのまほう	たかどのほうこ
	ちいさくなつたパパ	ウルフ スタルク
	ミーズルとミクロの仲間たち	イアン・オグビー

公民館図書室

	タイトル	著者
一般書	アッコちゃんの時代	林 真理子
	おまけのこ	畠中 恵
	告白	町田 康
	天使のナイフ	薬丸 岳
	日航機遺体収容	河村 一男
	容疑者xの献身	東野 圭吾
	当別創作民話龍樸む村に亜麻の花	清水三喜雄
	さっぽろビル街の化石めぐり	木村 方一
児童書	バッテリー	あさのあつこ
	皇帝ペンギン	橋口いくよ
	長くつ下のピッピ(アニメ版)	リンドグレーン

新刊

図書案内

Library

おくやみ

氏名	年齢	世帯主	住所
瀬川 サツ	73	敏幸	東 町
森田 ツワ	78	宏	栄 町
松川 孝子	74	和幸	東 裏
小 武一	75	本人	太美南
岩淵 健一	63	本人	元 町
渡 キクノ	98	義光	東 裏
谷口トシ子	77	由夫	東 町
松田 トキ	87	勝司	樺戸町
田中 健治	80	本人	白樺町
小武 はる	95	正壽	樺戸町
打田 ヤエ	93	關一	東 裏
東方 トメ	80	本人	緑 町
川上 晴久	68	本人	春日町
山田 清	71	本人	北栄町
菊田 守	84	本人	蕨 岱
中野 フィ	87	本人	春日町
山田 はる	95	本人	太美町

Brithday

おめでとう

氏名	父	母	住所
佐々木 強汰	秀秋	利恵	太美町
神田 奈緒	賢一	朋美	春日町
上川 華蓮	日遵	恵子	太美町
岩村 友花	直行	千亜紀	太美町
片淵 晃唯	健二	智巨	北栄町
井浦 光	民雄	美奈子	太美町

ご寄付ありがとうございました

- ☆当別町社会福祉協議会へ
 - 森田 宏さん(栄町)から10万円
 - 川上勝代さん(春日町)から10万円
 - 橋 トシさん(対雁)から10万円
 - 打田關一さん(東裏)から5万円
 - 渡辺義光さん(東裏)から5万円
 - 松川和幸さん(東裏)から5万円
 - 川原二子さん(西町)から手編みの靴下 36足
- ☆社協「愛の小箱」へ
 - セイコーマートくぼ(弥生)から2,804円
- ☆当別町社会福祉基金へ
 - 川上勝代さん(春日町)から10万円

車椅子差し上げます

「ゆとろ」にある車いす5台(中古)を希望する町民の方に、無償で譲ります。ご希望の方は、12月26日(月)までに町社会福祉協議会にご連絡ください。なお、無くなり次第終了とします。

申込み 同協議会
☎22 - 2301
(担当 木村・小国)



商店街活性化センター「あえ〜る」情報

- ◆中川久雄絵画展(塾生秋季作品展)
 - ◇期間 12月4日(日)まで
- ◆田淵 博デジタル写真展
 - ◇期間 12月13日(火)～18日(日)
- ◆新聞で見る2005年の当別
 - ◇期間 12月21日(水)～1月8日(日)

時間は10時～17時
(月曜は休館、祝日の場合は翌日休館/最終日は15時まで。)
詳細 あえ〜る(☎25-5116)
商工会(☎23-2447)

ふくろうカレンダー発売中
1部1,000円あえ〜るまで。

年末年始の休館
12月29日(木)～1月6日(金)

正くんファミリー

No.325

北本久美子



人の動き 11月1日現在 ()は前月との比較

人口	19,905 人	(7人)
世帯	7,763 世帯	(30世帯)
男	9,738 人	(8人)
女	10,167 人	(-1人)

交通安全

飲酒運転追放 軽い一杯・重い代償

当別町の交通事故発生件数 (1～10月累計)

	平成17年	平成16年	増減数
発生件数	82	70	+12
死者数	2	4	-2
傷者数	114	97	+17

冬の道スピードダウンで安全運転

飲酒運転による事故はあなたの人生を確実に狂わせます

- ◆事故を起こさなくても飲酒運転で検挙されると、そのまま留置されることも・・・
- ◆ノンアルコール飲料も、道交法では「酒気」に当たり、飲酒運転になります。

☎法律相談(1月は第2木曜日に実施)

日時 1月12日・13時～16時 会場 「ゆとろ」(西町) 申込・詳細 事前に福祉課福祉係(☎23-3019)へ。

☎心配ごと相談(毎月第2・4木曜日に実施)〔携帯電話で24時間受け付けます。090-2070-5082へ。〕

日時 12月8日、12月22日・13時～16時 会場 「ゆとろ」(西町) 申込・詳細 町社会福祉協議会(☎22-2301)へ。

健康カレンダー

Health Calendr

12月

ゆとろ～総合保健福祉センター（西町）西コミ～西当別コミュニティセンター（太美町）

申込・詳細 福祉課保健サービス係（「ゆとろ」内・☎23 - 2346）

	事業名	日時	会場	対象者・内容
お母さんと乳幼児	マタニティスクール	1日 木 13:00～15:00	ゆとろ	妊婦同士の交流を中心に元気に妊娠、出産期を過ごしましょう。
	4カ月・10カ月児健診	12日 月 受付13:00～14:00		該当の日程を対象者へ通知します。 お子さんの成長を確認し、子育てや離乳食など、日ごろの悩みを解消しましょう。 ◆4カ月児にBCG予防接種をします。
	1歳8カ月・3歳児健診	16日 金 受付13:00～14:00		
	歯科健診・フッ素塗布	6日 火 10:00～11:30	西コミ	1歳から就学前までの幼児。 虫歯のチェックと、フッ素の塗布。
個別予防接種	DPT（ジフテリア・百日せき・破傷風）生後3カ月～90カ月未満		[個別予防接種が受けられる医療機関] *勤医協当別診療所 *近藤医院 *太美中央医院 *スウェーデン通り内科循環器科クリニック *さわざき医院（要予約） *とうべつ内科クリニック（要予約）	
	DT（ジフテリア・破傷風）11歳・12歳			
	麻しん 生後12カ月～90カ月未満			
	風しん 生後12カ月～90カ月未満			
成人向け	基本健康診査	各医療機関の診療時間の午前中	ゆとろ	糖尿病や高血圧など生活習慣病のチェックができます。（40歳以上）
	女性がん検診	2日 金 7:55～8:10		バスで札幌の検診センターへ行き、胃・肺・大腸・子宮・乳のがん検診を受診します。
	健康相談	21日 水 9:30～11:30		保健師や栄養士が健康についての相談に応じます。
	健康運動相談（指導日）	9日 金 9:30～11:30（1月は13日開催）		健康運動指導士が個別に運動方法をアドバイスします。
	健康運動相談	毎週月・金曜 9:30～11:30（1月は10日から）		必要な方はゆとろの運動器具を使った運動実践ができます。
	リハビリ教室	14日 水 10:30～14:30		脳卒中、神経難病などにより、体や言葉に不自由さがある方。
	友遊会	13日 水 10:00～12:00	西コミ	外に出る機会の少ない高齢の方。
	かすみ草の集い	8日 火 10:30～14:30		
	転倒予防推進講座	5日 月 13:30～15:30		高齢の方を対象に転ばないための体づくりについて学びます。
断酒会	5日 月・19日 月 18:00～21:00	ゆとろ	お酒で悩んでいる方とその家族。 （断酒会の申込み・詳細） 日中は江別保健所☎011 - 383 - 2111 夜間は工藤☎22 - 2510	

麻しんと風しん 平成18年4月から予防接種制度が変わります
1歳～7歳半未満のお子さんは平成18年3月31日までに予防接種を受けましょう!!

これまで麻しん（はしか）と風しんの予防接種は、それぞれのワクチンを接種していましたが、平成18年4月1日よりMRワクチン（麻しん風しん混合ワクチン）へ変わります。これに伴い、対象年齢や接種時期が変わり、2歳を過ぎると町内で無料で受けることができなくなります。はしかや風しんを予防するためにできるだけ早く予防接種を受けましょう。

▷持ち物：母子健康手帳（予防接種前には「予防接種ガイドブック」を必ず読みましょう。）



～大根ツナカレー～

大根の煮物にあきたらカレーはいかがでしょうか？大根には、風邪予防の効果があるビタミンCが多く含まれており、特に葉の部分には根の部分の約5倍含まれています。これからの寒い季節、ビタミンCを多く含む野菜をたくさん食べて元気に乗り切りましょう。

《材料 4人分》

- 大根 1/3本 (約600g)
 - 玉ねぎ 1/2個
 - 赤唐辛子 1本
 - にんにく 大1個
 - 生しょうが 小1個
 - ツナ缶 200g
 - トマト水煮缶 200g
 - マーガリン 15g
 - カレー粉 大さじ2
 - 固形スープ 2個
 - 砂糖 小さじ1
 - しょうゆ 大さじ1 1/2
 - パセリみじん切り
- 《作り方》
- 大根・玉ねぎは1cm角位に切る。赤唐辛子はぬるま湯でもどし、種を取って2つ切りにする。にんにく・生姜はみじん切りにする。

鍋にツナ缶の油を入れ熱し、そこに大根を入れて中火よりやや強火で炒める。

大根に油が馴染み、全体がきつね色になったら、にんにく・生姜・赤唐辛子と玉ねぎを加え、玉ねぎが焦げないように中火で、きつね色になるまで炒める。

の中にトマト水煮缶を汁ごと加えて強火で炒め、そこにツナ缶、カレー粉、水カップ2で固形スープを溶かしたものを加えて混ぜ合わせる。

に砂糖・しょうゆを加え、中火で20分位煮る。大根がやわらかくなり、煮汁に少しとろみがついたら出来上がり。盛り付け時にパセリのみじん切りをちらす。

【調理のポイント】

- ◆最後の味付けの際に、香辛料のガラムマサラを加えると風味が良くなります。
- ◆大根の葉を入れる場合には、小口切りにして大根を入れるタイミングで一緒に炒めて。

1人分の栄養価

エネルギー	245キロcal
たんぱく質	11.9g
脂肪	15.7g
食物繊維	4.3g
塩分	2.9g
カルシウム	64mg
鉄分	2.5mg

*1人分野菜が215gとれます。

町管理栄養士 大倉淑子

Hospital
内科系急病当番医

平日 ⇒ 19時～21時
土曜日 ⇒ 14時～17時
日曜・祝日 ⇒ 9時～12時・14時～17時



- ◆風邪予防のポイント◆
- ①手洗い・うがい
 - ②ビタミンC (野菜・果物)
 - ③人ごみを避ける
- ◆予防接種は12月中に済ませましょう

12月 (内科系急病当番医)

1日	堀江	2日	堀江	3日	スウェーデン	4日	太美	5日	とうべつ	6日	さわざき	7日	堀江
8日	堀江	9日	勤医協	10日	堀江	11日	堀江	12日	スウェーデン	13日	太美	14日	とうべつ
15日	さわざき	16日	堀江	17日	近藤	18日	勤医協	19日	堀江	20日	堀江	21日	スウェーデン
22日	太美	23日	とうべつ	24日	さわざき	25日	堀江	26日	近藤	27日	堀江	28日	堀江
29日	堀江	30日	スウェーデン	31日	太美	12月28日から1月4日までは、日曜、祝日の時間帯になります。							

1月 (内科系急病当番医)

1日	とうべつ	2日	さわざき	3日	堀江	4日	近藤	5日	堀江	6日	勤医協	7日	堀江
8日	スウェーデン	9日	太美	10日	とうべつ	11日	さわざき	12日	堀江	13日	近藤	14日	堀江

医療機関

勤医協当別診療所	☎23-3010	末 広
近藤医院	☎23-2021	園 生
さわざき医院	☎25-2055	北栄町
とうべつ内科クリニック	☎22-1313	西 町
太美中央医院	☎26-2332	太美南
スウェーデン通り 内科循環器科クリニック	☎25-3151	太美町
堀江病院	☎22-3111	樺戸町
当別ファミリークリニック	☎26-4649	ビトエ
北海道医療大学歯科内科クリニック	☎23-1211	金 沢

上記の機関で、基本健康診査を受けることができます。

安住の地は当別 人との出会い、仲間を大切に

五賀 利雄さん・隆子さんご夫婦

(太美北)



◆当別に移住したきっかけを
教えてください

下関市での勤務を最後に定年退職し、どこに住めば楽しく幸せに暮らせるかを考えました。その結果、息子が生活している札幌市の近くで暮らせれば老後も安心と思い、北海道への移住を決意しましたが、このまちに住むかはとても悩みました。江別や長沼、小樽などたくさんの方々に足を運びましたが、最終的にたくさんの方々があって空気がおいしくてガーデニングや野菜づくりができる場所がいいと思い、当別への移住を決めました。現在は、畑を借りて自分たちが食べる野菜を作ったり、趣味のガーデニングをして有意義に生活を送っています。

◆地域にとけ込む秘訣は？

今までにたくさんの方と活動を繰り返して分かったことですが、新しい土地で楽しく生活するには、仲間が必要です。当別に来たときは、一人も知り合いがいりませんが、「かすみ草の会」や「共生ネット」「シラカンパの会」などに入会することで一緒に活動する仲間ができました。そのおかげで近所の人との付き合いも広がり、一緒に活動する人がガーデニングを見たいと言えば、車で迎えに行ったりもします。みなさんが暖かく迎えてくれたことに感謝しています。

◆楽しんで生活すること
心がけているのです

去年の12月には、ふとみ保育所でサンタクロースをしました。子供たちの「本物のサンタさんが来た」と言って喜んだ表情を見るとやっけて良かったと思いました。この他にも、家の前に雪だるまやアイスキャンドルを作っていると、近所の子供たちが「今日は何時にろうそくを点けるの?」と寄ってくるようになりました。厳しい冬も雪を使って楽しめば、あつという間に過ぎていきます。移住してからたくさんの方と活動でき、趣味のガーデニングも思いっきりすることができました。今では、当別に来て本当に良かったと思っています。

当別の風景

「もみじ」

緑町にて撮影

写真提供 中野 政幸さん(緑町)

